

コロナ禍の中で保育の未来を展望する

コロナ禍の中で、保育の重要性がさらに社会的に確認されました。

一方で、政府等による「新しい生活様式」の提唱を受けて、保育のあり方を見直しする動きも見られます。コロナ感染拡大防止の手立てをとることは必須ですが、何を大切にし、何を变えるべきかの論議は、子どもの権利の理念や実践のあり方、制度や政策のもつ問題状況に関する学び抜きにはできません。

そこで、保育研究所では、オンラインでセミナー（Zoomを使用）を開催することにしました。今回一次分として決定した企画をお知らせいたします。今後企画を増やす予定です。

〈 ご案内 〉（一次発表分）

敬称略

10月29日（木） 13時30分～16時00分（予定 13時00分よりアクセス可能）

コロナ禍からみえた、保育所の役割と保育政策・自治体の課題

コロナ禍は、これまでの財政効率優先の政策の見直しを迫っています。感染防止のためにも余裕ある保育環境の必要性が可視化されたといえますが、一方で、自治体財政の悪化という懸念材料も指摘されています。

講義では、登園自粛要請や現場に課せられる過重負担など保育分野の問題状況を整理しながら、政策や自治体の課題を明示します。

講師 中山 徹（奈良女子大学）

12月12日（土） 13時30分～16時45分（予定 13時00分よりアクセス可能）

シンポジウム コロナ禍と保育・福祉の未来

中西新太郎（関東学院大学） コロナ禍から保育の未来を展望する

コロナをめぐる世界的な動向とともに、川崎市における保育労働実態調査から得た知見も踏まえ、保育・福祉現場の実態とその未来を展望します。

世取山洋介（新潟大学） 子どもの権利として「親密な人間関係の保障」とコロナ対策の両立を

これまでのコロナ対策が何を置き去りにしたのか、今後何を大切にすべきか。

子どもの権利条約の視点から提案します。

池添 素（NPO法人 福祉広場） 子育て家庭の願いとコロナの現実

社会の最小単位といえる家庭に大きな負担を強いたコロナ禍。そこでどんな問題が生じたのか、その事実から、これからの社会や保育のあり方を考えます。

2021年1月23日（土） 13時30分～16時00分（予定 13時00分よりアクセス可能）

コロナ禍から考える 公立保育所の存在意義と課題

コロナ禍や度重なる災害のもとで、公立保育所等の役割が改めて注目されています。

住民・子どもの生命と日常生活を守るために、公立施設はどうあるべきか、政策や自治体の課題のみならず、住民としてどんな主張・活動をすべきかを考えます。

講師 中山 徹（奈良女子大学）

受講料 各講座受講者1人につき 4,500円（事前送付の資料代含む） 保育研究所会員は500円引き

主催 保育研究所 TEL03-6265-3173 FAX03-6265-3230
〒162-0837 新宿区納戸町26-3 保育プラザ

オンラインセミナーとは

講師による講義をインターネット上で生配信します（Zoom ウェビナーシステムを使用）。受講者のみなさんには、PC・タブレットまたはスマートフォンで Zoom に接続し、講義を視聴していただけます。

- * 受講者側の映像が他者に見られることはありません。
- * チャット機能や音声機能を使って、質問することができます。講義時間の範囲内で講師が対応いたします。
- * 視聴できるのは申し込んだ方のみです。複数で視聴する場合、**必ず人数分をお申し込み下さい**。
- * PC やタブレットの使用を推奨しますが、スマホでも受講できます。安定してインターネット通信ができる環境で受講してください（フリーWi-Fi などの場合、映像や音声途切れたり、止まってしまうことがあります）。

【申し込みから受講までの流れ（3ステップ）】

- ① 下記の申し込み書にご記入の上を FAX 送信してください。締め切りは各講座7日前です。
↓
- ② 研究所より受付票・振込票をお送りするので、**至急郵便局等から受講料をお振込みください**。
Zoom を初めて利用される方は、事前に Zoom のテストページ（zoom.us/test）から、Zoom アプリをインストールしてください（保育研究所にお電話下されればサポートいたします）。
↓
- ③ 受講日の5日前までを目安にレジメ・資料等とともに、受講に必要なID・パスワード等を送付します。
受講当日は、受講ID・パスワード等を入力してオンラインセミナーにアクセスできます。

※キャンセルにつきましては、各講座開催日7日前の15時までにご連絡いただいた場合に限り、手数料(1,000円)を差し引いた上でご返金いたします。

FAX 03-6265-3230

保育研究所／オンラインセミナー参加 申し込み書

講座日程	講座テーマ	講師	受講される方の氏名をご記入ください ※連絡用に当日使用されるPC等で受信できるメールアドレスをご記入下さい。
10月29日(木)	コロナ禍からみえた、保育所の役割と保育政策・自治体の課題	中山 徹 (奈良女子大学)	お名前 _____ メールアドレス _____
12月12日(土)	シンポジウム コロナ禍と保育・福祉の未来	中西新太郎 (関東学院大学) 世取山洋介 (新潟大学) 池添 素 (NPO 法人 福祉広場)	お名前 _____ メールアドレス _____
2021年 1月23日(土)	コロナ禍から考える 公立保育所の存在意義と課題	中山 徹 (奈良女子大学)	お名前 _____ メールアドレス _____

受付票・レジメ等の送付先	
宛先	〒
	TEL
	FAX
ご所属・園名	